

住民活動団体の活動紹介

現在、『扶桑町住民活動及び協働の推進に関する条例』の規定により7団体が登録しています。

『住民活動って何をしているの?』という疑問をお持ちの方が少なくない中、少しでもイメージしていただけるよう、各団体の活動を簡単に紹介します。

◆団体名及び活動内容

団体名	活動内容
北新田防犯・防火パトロール隊	北新田地区の犯罪の防止を図るとともに、防火に対する啓発活動を行い、安全で安心できる環境をつくることを目的に活動しています。
ふそうスポーツボランティアクラブ	扶桑町民のスポーツ活動を支援し、地域活動の活性化を図ることを目的に活動しています。
スペース・21	人が人として活かに結びつくノーマライゼーションとバリアフリーの社会づくりを理念に、だれもが豊かで楽しく集える拠点を作るとともに、身体的及び精神的な障害を防止し、障がい者高齢者が最大限に多様な活動においてその能力を発揮し得るよう場を設け、共に生きがいを持って歩むことを目的に活動しています。
やろまい・扶桑	祭り作りなどによる住民交流機会の創造と、扶桑町全体の活性化に寄与することを目的としています。
エコクラブひまわりの会	環境問題について、身近なところから取り組み、輪を広げることを目的とし、多様化する環境問題の解決の一助のために活動しています。
高雄消友会	会員相互の親睦を基軸に、消防団員としての経験を活かした活動をするを目的としています。
D・サポート丹羽	地域社会の防災活動の支援を図り、災害に強いまちづくり活動の推進を目的としています。

◆活動事例

どの団体も、それぞれ「こんなことをしよう!」「この問題を自分たちで解決したい!」という目的や使命を持って、自主的・自発的な活動をしています。

北新田防犯・防火パトロール隊

10人のメンバーで、毎月2~3回夜間パトロールをしています。その他、秋祭りや年末に子供会や保存会と合同でパトロールをしています。また、講習会なども積極的に受講し、日々の活動に役立てています。



ふそうスポーツボランティアクラブ

主に町がおこなうスポーツイベントの協力をしています。最近では、平成19年12月1日に愛・地球博記念公園で開催された、第2回愛知駅伝で選手の付き添いや荷物移動などを協力しました。また、翌日、扶桑緑地公園で開催されました第25回扶桑町走ろう会で受付や記録などの係を受け持ちました。



スペース・21

障害者の就労訓練として、喫茶事業を民間企業の協力を得ておこなっています。また、町内では、パソコン講座や手話教室、手芸教室などを行っています。詳しくは、ホームページでご覧いただけます。(アドレス <http://www.md.ccnw.ne.jp/sp21/>)

やろまい・扶桑

毎年町民まつりで「やろまい大祭」の企画・運営や、会場内で「うどん」や「おでん」の店を出店しています。平成19年12月2日に開催された第25回扶桑町走ろう会では、参加者にぜんざいを振る舞いました。



エコクラブひまわりの会

限りある資源を無駄にしないために、毎月1回資源回収とリユースショップを行っています。リユースショップ等で、得られたお金は、エコ募金として社会に還元しています。

交流会を開催し、日頃環境について考えている事について話し合うなど、情報交換を行っています。



高雄消友会

消防団で培った経験により、火災の予防活動をしています。特に火災が多発するシーズンに活動しています。

D・サポート丹羽

防災訓練や防災講演会を開催したり、扶桑町、大口町がおこなう防災訓練に参加協力しています

各団体では、活動を希望される方や活動を応援してくれる方を募集しています。興味のある方は政策調整課（内線312）までお問合せください。